

# 擬似乱数生成の評価

## Avalanche 性テスト

### PANAMA(MULTI-S01) 編

平成 13 年 1 月 22 日

## 1 取得条件

秘密鍵と、乱数列番号を微妙に (1 ビットずつ) 変更することにより出力される系列にどの程度の影響が発生するかを調べる。具体的には、ベースとなる鍵を設定し、乱数列を生成する。次に、それと 1 ビット違いの鍵を生成し、同様に乱数列を生成する。

出力結果の排他的論理和をとり、その bits の分布を評価する。理想は、乱数長の半分程度のビットが異なっていること (0/1 等頻度性) である。

鍵は、別冊「PANAMA の評価に利用した鍵の種類」にある組み合わせ (秘密鍵を 999 通り、乱数列番号を 100 通り) の中で、ビット違いのものをサンプリングする。

まず、秘密鍵は cm102-cs200 までの (cm102,cm103 の組から始まる)254 通りに対して、100 通りの乱数列番号による出力の差分 (排他的論理和) に対して、0/1 等頻度性を評価する。

次に、同様に秘密鍵として (ca513..ca514) などの組は、1 ビット違いの鍵であるので、先と同様に 100 通りの乱数列番号による出力の差分 (排他的論理) に対して、0/1 等頻度性を評価する。

1 bit 違いの秘密鍵が合計 740 個、その各々に対する乱数列番号 100 種類に対する 0/1 等頻度性テストを行った。つまり、7 万 4000 個のサンプルを生成したことになる。また、大きな乱数列に対する分布をみるため、各々 80000 bits のデータを取得した。

## 2 テスト結果

生成した二つのデータ (各々 80000 bits のビット列  $a_i, b_i, (1 \leq i \leq 80000)$ ) に対して、次の計算を行った。

$$\sum_{i=1}^{80000} a_i \oplus b_i \quad (1)$$

付録にビット反転数の度数を示す。本章では度数分布を図示する。

次にビット反転数の度数分布をグラフにした。

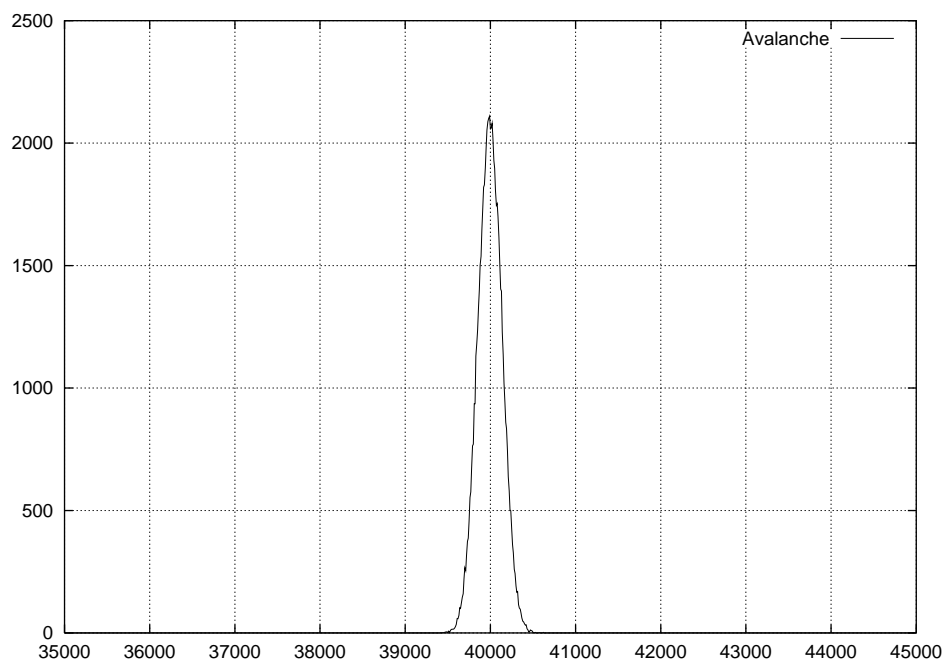


図 1: Avalanche テストによるビット反転数の度数分布

### 3 評価

ビット反転数の分布の評価の結果，Avalanche テストは合格したと判断する。

# 付録

## ビット反転数の度数

ここまですべて 0

39400 00000  
39410 00000  
39420 00001  
39430 00000  
39440 00001  
39450 00001  
39460 00001  
39470 00004  
39480 00003  
39490 00005  
39500 00001  
39510 00007  
39520 00002  
39530 00009  
39540 00014  
39550 00015  
39560 00015  
39570 00016  
39580 00020  
39590 00026  
39600 00035  
39610 00059  
39620 00058  
39630 00072  
39640 00103  
39650 00100  
39660 00124  
39670 00145  
39680 00160  
39690 00221  
39700 00266  
39710 00254  
39720 00317  
39730 00374  
39740 00387  
39750 00455  
39760 00553  
39770 00576  
39780 00670  
39790 00764

39800 00771  
39810 00936  
39820 00936  
39830 01131  
39840 01183  
39850 01236  
39860 01331  
39870 01400  
39880 01502  
39890 01538  
39900 01645  
39910 01737  
39920 01820  
39930 01830  
39940 01899  
39950 01981  
39960 02053  
39970 02088  
39980 02101  
39990 02110  
40000 02058  
40010 02061  
40020 02081  
40030 02020  
40040 01929  
40050 01897  
40060 01807  
40070 01746  
40080 01753  
40090 01701  
40100 01615  
40110 01515  
40120 01404  
40130 01396  
40140 01229  
40150 01136  
40160 01021  
40170 00940  
40180 00860  
40190 00834  
40200 00743  
40210 00638  
40220 00581  
40230 00503

40240 00498  
40250 00422  
40260 00361  
40270 00327  
40280 00260  
40290 00243  
40300 00192  
40310 00166  
40320 00169  
40330 00116  
40340 00102  
40350 00097  
40360 00080  
40370 00061  
40380 00048  
40390 00045  
40400 00037  
40410 00032  
40420 00033  
40430 00017  
40440 00013  
40450 00005  
40460 00006  
40470 00012  
40480 00010  
40490 00008  
40500 00002  
40510 00002  
40520 00000  
40530 00002  
40540 00000  
40550 00000  
40560 00000  
40570 00001  
40580 00001  
40590 00000  
40600 00000  
40610 00000  
40620 00002  
40630 00000  
40640 00000  
40650 00000  
40660 00000  
40670 00000

40680 00000  
40690 00000  
40700 00000  
以後全て 0